

## 年 1 回のカートリッジ交換で 正確性と信頼性、さらに利便性を実現

### Agilent ADM フローメータ



#### 生産性を向上する革新的なフローメータ — 再校正がラボにて可能

NIST 準拠校正済みフローメータのメンテナンスがこれまで以上に簡単になります。

ラボでフローメータのカートリッジを交換するだけで再校正が不要。

稼働時間を増やし、再校正のためのフローメータの発送や書類手続きにかかるコストと時間を節約できます。

#### Agilent ADM フローメータで年 1 回の再校正の手間とコストを最小化

Agilent ADM フローメータは、体積流量で測定していますので、あるガスから別のガスに組成が変化しても、調整の必要がありません。(計測可能ガスは非腐食性ガスのみ)

Agilent ADM フローメータは、再校正のために返送する必要はありません。NIST 準拠校正済みカートリッジを購入し、ラボで古いカートリッジと交換するだけです。

その他に、次のような利点があります。

- **最高の正確さ:** キャリブレーションタイマーがフローメータカートリッジの交換時期をお知らせします。容積測定ドリフトのリスクを最小限に抑えることができます。
- **ハンズフリー操作/見やすい画面:** スタンド付きのため、ラボベンチに立てて容易に操作できます。
- **新機能を USB 接続で直接ダウンロード:** ファームウェアをアップグレードするためにフローメータを毎回発送する必要がありません。
- **マルチタスク対応:** 大型の OLED ディスプレイを搭載しているため、機器のすぐ近くにいないでも流量パラメータを確認できます。



Agilent ADM フローメータは、流量のバリデーションや検出器の流量のトラブルシューティングにも最適です。スプリットベント、セプタムパージ、およびカラム流量の測定も可能です。

## Agilent ADM フローメータで所有コストを長期的に削減

Agilent ADM フローメータの所有コストは、アジレントの従来モデルも含め市販されているどのフローメータよりも格段に低コストです。

画期的なフローメータカートリッジ技術により、カートリッジをラボで交換できるため、ダウンタイムを低減できるだけでなく、再校正のためのフローメータ発送に伴うコストと手間が不要になります。その優れたコスト効果をお客様の目でお確かめください。

## Agilent ADM フローメータの利点

年 1 回の再校正に伴う問題	従来フローメータ	Agilent ADM フローメータ
発送/書類手続きの負担	あり	なし
ダウンタイム	あり	なし
配送時の損傷のリスク	あり	なし
*平均的なコストと新しいカートリッジの比較にもとづきます。		<b>年間再校正コストを最大 45 % 削減*</b>



## Agilent ADM フローメータの仕様

流量範囲:	0.5 ~ 750 mL/min、オートレンジ
測定正確さ	± 2 % または ± 0.2 mL/min のいずれか高い値
チューブ温度範囲:	-62 ~ 110 °C
動作時温度範囲:	0 ~ 45 °C
保管時温度範囲:	-25 ~ 45 °C
電源:	単 3 電池 3 本または USB 電源
ディスプレイ:	128 x 64 ピクセル白黒、16 グレイスケール
寸法:	201 mm x 88 mm x 48 mm
重量:	420 g

## 製品情報

アジレントは、分析ワークフローを構成するあらゆる製品と、ラボで最大限の成果を維持するために必要なサービスをすべて提供しています。

品名	製品型番
Agilent ADM フローメータ	G6691A
交換用キャリブレーションカートリッジ	G6692A

ホームページ

[www.agilent.com/chem/jp](http://www.agilent.com/chem/jp)

カスタムコンタクトセンタ

**0120-477-111**

**email\_japan@agilent.com**

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本資料に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。アジレントは、本文書に誤りが発見された場合、また、本文書の使用により付随的または間接的に生じる損害について一切免責とさせていただきます。

アジレント・テクノロジー株式会社  
© Agilent Technologies, Inc. 2016-2019  
Printed in Japan, April 1, 2019  
5991-7293JAJP